

表彰・副賞
Awards & prizes



協働のまちづくり大賞

Collaborative community development award
賞金10万円と表彰状・記念品



協働のまちづくり賞

Collaborative community development award
賞金5万円と表彰状・記念品

※入賞取組は令和7年度に5分程度の動画を作成し、DVDを贈呈します。
※「おかやまNPO・ボランティアサイト つながる協働ひろば」に掲載します。
(変更する場合があります。)

これまでのテーマと大賞を受賞した取組

- | | | | |
|---------------|--|---------------|--|
| 平成28年度
第1回 | テーマ 笑顔と場づくり
大賞 病気の子どもたちが安心して居場所づくり
代表団体 認定NPO法人ポケットサポート | 平成29年度
第2回 | テーマ 楽しんで年を重ねられる
社会のために
大賞 会陽の里安全パトロール隊
代表団体 養護老人ホーム岡山市会陽の里 |
| 平成30年度
第3回 | テーマ やりがいと豊かな暮らし
大賞 西日本豪雨災害支援ボランティア「自由あそび
のひろば」/代表団体 助け合うお母さんの会 | 令和元年度
第4回 | テーマ すべての人に
健康と優しさを
大賞 なかまちーず
代表団体 なかまちーず |
| 令和2年度
第5回 | テーマ 地域と食と未来
大賞 「産地牟佐」にこだわった地域の活性化
代表団体 牟佐町内会 | 令和3年度
第6回 | テーマ 「ごみ」を減らし、
「資源」で生かす
大賞 地域循環環境保全型事業「瀬戸内かきからアグリ」
代表団体 瀬戸内かきからアグリ推進協議会 |
| 令和4年度
第7回 | テーマ 伝統・文化で育む、コミュニティと郷土愛
～コロナ禍でも取り組みを止めない～
大賞 引き継げ！繋がり！獅子舞、棒遣い等郷土芸能伝承
保存活動/代表団体 建部町伝統芸能伝承保存会 | 令和5年度
第8回 | テーマ 災害に強いまちづくり
～誰も取り残されないやさしい地域を目指して～
大賞 誰もが安心して住み続けることができるまちづくり
代表団体 千種学区防災会 |

応募方法
Application method

以下の書類・資料を送付(電子メール可)または持参してください。

- 応募用紙
- 様式1 協働による社会課題解決の取組の内容
- 様式2 取組実施団体概要書
- 取組イメージの画像データ(1枚)
- 取組内容や成果、協働の役割などをA4で1枚にまとめた電子データ
(データをもとに、事務局でパネルを作成します。作成が難しい場合は、ご相談ください。)
- その他取組の説明資料(A4で2枚以内で添付できます)

※提出書類は様式2を除き、原則ホームページ等で公開します。提出書類は返却しません。
※応募用紙は「おかやまNPO・ボランティアサイトつながる協働ひろば」でダウンロードできます。

応募締切
令和6年
8月30日(金)必着

応募先
問合せ先
contact information

岡山市市民協働企画総務課市民活動支援室
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号
TEL:086-803-1061 E-mail:kyoudou@city.okayama.lg.jp
※電子メールで送付の場合、3日以内に返信がない場合は、念のため電話で
ご確認ください。



第9回
おかやま協働の
まちづくり賞
Okayama Collaborative Community
Development Award
2024

募集テーマ

暮らしやすい地域
外国人と共につくる

Develop a livable community
in collaboration with
international residents

Collaborate

応募締切 令和6年8月30日(金)必着

主催：岡山市



第9回 おかやま協働の まちづくり賞

Okayama Collaborative Community
Development Award

2024

募集テーマ

外国人と共につくる、暮らしやすい地域

岡山市に住む外国人人口は年々増加しており、2023年9月には15,000人をこえ、市民全体の2%以上を占めるようになってきました。外国人市民の増加にともない、岡山市では相談窓口の開設、情報提供の手段と内容の拡充、日本語教室の設置など多文化共生の推進に努めていますが、同時に懸念されることも見えてきました。

例えば、文化や生活習慣の違いへの理解が深まらないことで、ときには住民間での誤解が生じることがあります。また、日本特有の災害や防災についての知識を得にくい外国人市民が、災害時に必要な行動をとることが難しい場合もあります。さらに、コミュニケーションが不十分な結果、コミュニティ間で不安や迷いが生まれることも…。

今回のおかやま協働のまちづくり賞では、このような状況を解決する、または未然に防ぐために実施されている市民(国籍を問わず)、町内会等の住民自治組織や、学校、企業、NPOなどが主体となった協働の取組を募集します。

- ★文化の違いを知り、交流を深めるためのイベントの開催
- ★暮らしに役立つ情報を発信する多言語対応ウェブサイトの運営
- ★外国人市民も参加した避難訓練の実施
- ★地域住民との交流促進を目的とした外国人市民が主催する語学教室
- ★外国人が既存のコミュニティに参画しやすくするための取組
- ★日本語を母語としない子どもへ、日本語指導や交流・相談などを行うボランティア活動

など、岡山市内の多文化共生社会の実現に向けた地域づくりを実践中の皆様、ぜひ、おかやま協働のまちづくり賞にご応募ください。

おかやま協働の まちづくり賞とは？

「岡山市協働のまちづくり条例」に基づき、豊かで活力ある持続可能な地域社会の実現のため、住民自治組織・NPO・企業・学校・行政など、多様な主体の協働による、優れた地域の社会課題解決の取組を表彰し応援します。



審査基準

Examination
criteria

- 1 協働力**
Collaborative power
取組の目的と協働する団体の役割分担が明確で、各団体の特性や能力が発揮されることにより相乗効果があらわれているか。
- 2 成果・効果**
Outcome and Effectiveness
解決しようとしている社会課題が明確であり、取組によりどれだけ課題の解決が進んだか、または、今後の成果が期待できるか。
- 3 持続性**
Sustainability
一過性のものだけでなく、将来に向けた継続性があるか。
- 4 独創性**
Originality
先駆的な取組であるか、また創意工夫がみられ、特色ある取組か。
- 5 テーマとの整合性**
Consistency with theme
取組の内容と成果がテーマと合致しているか。

応募要件

Application requirements

住民自治組織、NPO法人その他の市民活動団体、事業者、学校・大学等、地域の社会課題解決に関する取組を行うすべての団体が応募できますが、応募する取組は、次の要件を満たすことが必要です。

- 1 取組の目的や内容が、本年度のテーマに沿ったものであること。**
- 2 岡山市の社会課題解決のための取組であること。**
※宗教、政治又は営利を主たる目的とする活動及び、暴力団又は暴力団員の統制の下にある活動は対象としません。
- 3 2団体以上の多様な主体の協働で取り組まれていること。**
※「団体」とは概ね10人以上で構成されているものをいいます。「団体」には行政機関も含まれます。協働団体のうち1者は岡山市内に所在する団体であることが必要です。
- 4 原則として岡山市内で実施される取組であること。**

スケジュール

Schedule

応募期間

7月1日(月)~8月30日(金)

インターネット投票

9月中旬~10月

※「おかやまNPOボランティアサイトつながる協働ひろば」に投票コーナーを設置します。
※パネル展示/「協働のまちづくり展」等で取組紹介のパネルを展示します。

審査

11月中旬

審査員による審査を行います。

表彰式

12月14日(土)

※市民協働フォーラムにて、表彰と大賞取組の報告を予定しています。

